

H26年度石川県障害者スポーツ協会 (第4回)表彰者一覧

7名

1. 功労賞 2. 奨励賞 3. 優秀指導者賞 4. 優秀選手賞 5. 特別賞 6. あすなる賞

	推薦種別(賞種)	所属団体又は、推薦団体/受賞者氏名 (敬称略)	スポーツ種目	備考(主な活動歴他)	
1	功労賞 (代表挨拶)	石川県視覚障害者協会・ サウンドテーブルテニスクラブ	個人 開田 正一	STT(卓球)	選手・指導者・クラブ運営:26年 1983年・全国身体スポ大会:陸上で4・5位入賞以降、STTに出会い、以降全国大会優勝されるほか、北信越大会では1997年から2013年の間に、優勝7回。今なお常に優勝に絡む、上位選手として活躍され、実力は日本国内でもトップクラス。その一方で、「音の響くらケット」を考案し、全国の多くの方から高い評価を得ている。選手としても、視覚障害者のスポーツ振興においてもその功績は誠に顕著である。
		命の続く限り、今後がんばりたい			
2	功労賞	石川県車椅子ツインバスケットボールチーム Pockeys	個人 東 裕幸	車椅子ツイン バスケットボール	選手・クラブ運営:22年 富山、福井に先駆け、ツインバスケットボールクラブの立ち上げに尽力し、1992～2007年の15年間チーム代表として、また車椅子ツインバスケ普及・振興に尽力。特に、自らの障害と付随する合併症等のリスクに対する自己健康管理の姿勢は、多くの選手の手本となり、また、多くの共感を得ている。現協会HPを立ち上げた。
3	功労賞	石川県視覚障害者協会・ グランドソフトボールクラブ	個人 泉 信吾	グランドソフトボール	選手・指導者・クラブ運営:26年 チームリーダーとして、過去6度の北信越地区大会優勝の原動力として活躍。また、学校のクラブ活動でも指導されるなど、新人育成とクラブ運営に尽力。
		今後とも、このクラブの普及に尽力したい			
4	功労賞	石川県障害者卓球クラブ「YELL」	個人 永田 勝宏	卓球	選手・クラブ運営:15年 10代から陸上を中心としたスポーツに取り組んでいたが、平成7年に障害者スポーツクラブ(現クラブ)に加入し、H19年からはクラブ代表として会員の指導や相談、他の団体との連絡調整や大会運営を選手兼代表として取りまとめている。
		選手としてもクラブの代表としても、まだまだ力不足ですが、関係者の皆さんと一緒に成長していきたいと思っております。			
5	2 奨励賞	石川県視覚障害者協会・ サウンドテーブルテニスクラブ	個人 岡田 勝夫	STT(卓球)	選手・クラブ運営:15年 平成5年からクラブに所属し平成7年には小松を中心に加賀市・金沢市などにSTTの交流活動を積極的に行った。STTを通じた視覚障害者の社会参加にも尽力されその功績は顕著である。
		今後とも健康の為に続ける所存です			
6	3 優秀指導者賞	石川県障害者スポーツ指導者協議会	個人 成岡 洋介	障害者スポーツ中級指導員	指導歴18年 第11回全国障害者スポーツ大会:FD監督 第13回全国障害者スポーツ大会:BR監督 ボッチャ指導員 障害者スポーツ指導員として各スポーツ競技に携わる
7	6 あすなる賞	石川県障害者卓球クラブ「YELL」	個人 土倉 仁菜	卓球	第12回全障スポ大会(岐阜)身体障害の部:銀メダル 第12・13・14回石川県障害者スポーツ大会:身体障害の部:優勝のほか、様々なスポーツに取り組み、そのスポーツ万能な素質をいかんなく発揮している期待の選手である。
		もっと上手になって、これからもいろいろな大会に出場して、良い結果を残したいと思います			

〈表彰の種類〉	1 功労賞	現在の障害者スポーツ振興の礎となった、長年にわたるスポーツ振興への貢献や過去の先駆的実績に特に顕著な功労のあった者
	2 奨励賞	スポーツを通じて積極的に社会参加を図った個人および団体
	3 優秀指導者賞	指導者として、障害者スポーツの振興に貢献し、また優秀選手の育成に尽力した者
	4 優秀選手賞	障害者のスポーツにおいて、顕著な成績をあげた個人および団体
	5 特別賞	(1)継続的に障害者スポーツを支え、貢献があった者 (2)協会や障害者スポーツ振興に貢献された者
	6 あすなる賞	前年に比べ顕著な競技力の向上・成果が認められた者および団体